

福島県立ふくしま新世高等学校【本校舎】

令和5年度 学校評価 最終自己評価

学校経営・運営ビジョン			自己点検		学校評価アンケート集計結果						自己評価		自己点検・学校評価アンケートを受けての自己分析及び次年度への改善策					
三本柱	重点目標	具体的重点目標	今年度実施状況		評価点 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない						評価点 1:できていない 2:あまりできていない 3:ある程度できている 4:十分できている			総合評価				
					生徒(回答数45) 100%		保護者(回答数44) 97.8%(昨年度89.2%)		教職員(回答数11) 100%									
					評価平均	昨年度平均	評価平均	「わからない」 回答割合	昨年度平均	評価平均			昨年度平均					
学力の向上と学業継続	確かな知識と自ら学ぶ力の育成	・授業展開の工夫やICTの活用により学ぶ意欲を高め、学習の基礎基本となる知識や技術の定着を図ります。	各教科担当が、生徒の実態に応じた自作のプリント教材を作成・活用すると同時に、各教科に合ったICTの活用を図り、生徒の興味・関心を高めながら、基礎基本となる知識や技術の定着を図っている。	3.67	3.70	3.40	10.3%	3.48	3.09	3.32	3	3	3.0	3.0	継続して生徒の実態に応じた自作のプリント教材やICTの積極的な活用などを通して、基礎基本となる知識や技術の定着を図るとともに、主体的に学習に取り組む姿勢が身に付くような指導を通して、一人一人の適性に応じた学力の向上を図る。			
		・「できる」「わかる」という学びの楽しさを実感しながら、主体的に学習に取り組む姿勢が身に付くよう指導します。	年度内、2回行った「授業の理解度調査」では、ほぼすべての生徒が集中して授業に取り組んでいる様子がうかがえる。	3.65	3.74	3.50	16.0%	3.51	3.27	3.45								
	個に対応した指導の充実	・分割授業やチームティーチングの実施、学習支援員の活用により、生徒一人一人の課題やつまずきを把握して丁寧に指導します。	数学・英語ともに、全学年でチームティーチングを実施している。また、実習をともなう授業においては、学習支援員の支援も得て、教育効果を高めるよう丁寧な指導を行っている。	3.40	3.41	3.38	27.3%	3.53	3.36	3.36						3	3	
	読書に親しむ態度の育成	・授業やホームルーム活動での図書館利用の促進や、教員による書籍紹介等により、読書量を増やし、読み書きの力や思考力を高めます。	授業、LHR等で図書館を活用して、読書に親しませる活動を行った。福島南高校と共有の図書館でもあるので、福島南高校の図書館便りを各クラスに掲示した。	3.20	3.05	3.22	27.3%	3.09	2.64	2.64						3	3	来年度も読書に親しませる活動を継続していきたい。
社会性の育成と進路希望の実現	規範意識の向上	・学業と勤労の両立を推奨し、社会で必要となる規範意識や健全な生活習慣の確立を図ります。	学校生活全般を通じ、アルバイトを奨励し、学校外の生活の大切さを伝えている。	3.73	3.54	3.45	0.0%	3.48	3.09	3.09	3	3	3.0	3.0	計画通りに、行事を行うことができた。生徒への指導や働きかけは、授業をはじめとする日常生活のあらゆる場面で、全教職員が全体または個別に継続して行っている。いじめの未然防止についても全教職員で継続的に取り組んでいきたい。			
		・他者の尊重や多様性の理解について指導し、相手を思いやる心を育みます。	定期的に個々の生徒の情報交換を行った。「いじめ防止アンケート」を長期休業前に2回実施した。	3.71	3.65	3.42	13.6%	3.62	3.27	3.36								
		・奉仕活動や募金活動への参加を通して、自分の力でできる社会貢献を意識し実行する姿勢が身に付くよう指導します。	毎週末の清掃活動を実施。生徒会主催のボランティア体験活動を実施。	3.64	3.70	3.33	18.2%	3.36	2.82	3.27								
		・スマートフォンの使用やSNSの利用に関する指導を充実し、情報モラルの向上に努めます。	定期考査時の携帯電話の取り扱いや、SNSの危険性を知った上での適切な使用の指導をLHR、安全教室等を通して行った。	3.64	3.73	3.49	6.8%	3.61	3.09	3.27								
	キャリア教育の充実と進路実現	・進路説明会や進路指導部からの情報提供を通して、進路意識の高揚を図ります。	ハローワーク主催で「働くことの意義、職業生活に対する心構えについて」(6/27:4年)、「就職ガイダンス」(10/17:1~3年)を実施。また「先輩の話を聞く会」(2/6:1~3年)を実施。	3.54	3.57	3.30	23.9%	3.12	3.09	2.87						3	3	今年度の活動は、概ね計画通りに行うことができた。今後も学年との連携を図りながら進路希望の実現に取り組む。引き続き就業調査を実施して就業状況の把握に努め、就業率の向上を図りたい。
		・個別の進路希望実現に向けた就職・進学指導を充実します。	就業調査を年度内に3回実施し、就業の実態把握に努めた。「進路だより」などを活用し、啓蒙を図った。	3.60	3.63	3.40	12.5%	3.63	3.05	2.82								
豊かな心身の育成	コミュニケーション能力の向上	・クラス活動や生徒会活動等を通して、生徒間の交流を深め、コミュニケーション能力や自己肯定感を高めます。	実施計画に基づき、LHR・生徒会活動等を実施。	3.56	3.81	3.33	2.3%	3.59	3.18	3.55	4	3	4.0	3.7	保原校舎との合同行事を実施した。今後も、生徒の実態に応じた行事を企画・立案していきたい。			
	教育相談の充実	・学期ごとのクラス担任・副担任との面談を通して、生徒の悩みを的確に把握し改善に向けた指導を行います。	定期的または必要に応じて面談を実施し、その内容を共有している。	3.69	3.73	3.41	6.8%	3.59	3.18	3.45						4	4	課題を抱える生徒のカウンセリングは、今後も担任と連携しながら行っていきたい。個別面談も計画にしたがって行ってほしい。また、カウンセラーの継続配置を確実にしてほしい。
		・スクールカウンセラーによる個別面談を実施し、職員間で情報を共有して一貫性のある指導・対応を行います。	担任と連携しながら、カウンセリングを実施した。	3.62	3.76	3.32	13.6%	3.37	3.45	3.64								
	命や食を大切にす る指導の充実	・外部講師による講演を実施し、命と性の大切さや、犯罪被害予防の重要性について理解を深めます。	性に関して課題を抱える生徒には個別に指導を行った。薬物乱用防止教室を12月に実施した。	3.80	3.73	3.39	6.8%	3.37	3.27	3.73						4	4	第2回の健康教室で1月に性に関する講話を予定している。次年度以降も内容をかえて、計画的に実施したい。
		・家庭科の学習や栄養教室、給食指導を通して、食の大切さについての理解を深め、食習慣の改善を図ります。	新入生オリエンテーションで給食指導を実施。栄養教室は6月、12月の2回実施した。毎月「給食だより」を配付し、食に関する情報を提供した。	3.74	3.72	3.40	6.8%	3.56	3.41	3.55								
その他	学校は、保護者との連絡や面談等をこまめに行い、家庭との連携・協力に努めていると思いますか			3.28	2.3%	3.11	3.09	3.18										
	学校は、ホームページ・保護者宛文書・『ふくしま新世通信』等により適切に情報を発信していると思いますか			3.27	6.8%	3.29	3.55	3.91										